

## ちょうふ市民討議会 2012 第10回実行委員会議事録

日時 2012年9月4日(火) 19:30より  
場所 調布市文化会館たづくり 11階1102学習室

出席者 【実行委員】(敬称略)

阿部正幸(×) 榎本陽介(O) K. O(×) 梶原良介(×) A. K(×)  
小峯充史(O) 小山晃一郎(O) 齋藤孝(×) 竹内一(×) 田中八栄子(×)  
谷口淳(O) 長谷川正(O) 原島秀一(O) 平松明(×) 廣瀬豊(×)  
増田健治(×) 宮澤学(▲) 若松正晴(O) 和田勝幸(▲) 安藤貴弘(O)

出席8名、遅刻2名、欠席10名 計20名

出席者 【特別出席者・傍聴者】

三ツ木理事長((公社)調布青年会議所)、高橋副理事長((公社)調布青年会議所)

【配布資料】 議事次第、全体スケジュール、当日スケジュール、参加依頼書

1. 実行委員長挨拶 原島実行委員長
2. 出席者確認・特別出席者・傍聴者の紹介  
・上記の通り
3. 資料の確認・書記任命 書記：安藤運営専務
4. 議題：

- ① 前回議事の確認  
・メーリングリスト上で回覧された議事録の通り

- ② 無作為抽出方法の検討

●安藤より市役所まちづくり事業課、協働推進課との打合せ経緯説明

安藤) 8月23日(木) 原島実行委員長と市役所訪問。

まちづくり事業課にテーマ決定の報告と情報提供・無作為抽出・共催のお願いを打診するも、協働推進課を通してからでないと話が進められないとの事で、そのまま協働推進課へ移動しました。経緯経過説明と含めて上記お願いをするも昨年秋に話したとおり、無作為抽出や共催は出来ないとの事でした。もちろん、出前講座を利用した情報提供や後援名義など取れるように全面的に協力しますとの事でした。

原島) このまま、市役所の協力ない場合、懸念されるのが、①無作為抽出方法、②提言書の提出先と取り扱われ度です。このまま、市民討議会開催するか、延期して来年仕切りなおすか、皆さまからのご意見を伺いたいと思います。

若松) 折角ここまで実行委員会を積み重ねてきたので、前に進んでもよろしいかと思えます。無作為抽出方法は、電話帳を利用してとか、住宅地図を利用してとかでやられてはいかがでしょうか？

安藤) 他市事例では、住宅地図を利用したのポスティングなどが多いようですので、ポスティングはいかがでしょうか？

谷口) データの根拠をしっかりとされた方が、提言書を提出する時に信頼度合いが違ってくると思えます。

原島) ありがとうございます。皆さまのご意見を伺い、今年の市民討議会は計画通り実施いたします。また、無作為抽出については、ポスティングを検討したいと思えます。ちなみに調布市は約24,000世帯ですので、1,700部から2,000部に予算みながら参加依頼書部数は増やしたいと思えます。

長谷川) 沿線エリアの方々に対して無作為であれば、公平性が取れると思えます。自治会名簿などは利用できるのでしょうか？あと、封筒に名前を書いてポスティングした方が良いと思えます。

若松) 宛名を書かないと、そのまま捨てられてしまう確立が高くなってしまいます。

原島) ①沿線エリアにポスティング ②部数は2,000部 ③住宅地図を利用して、ポスティング時に宛名記入 ということでもよろしいでしょうか？

榎本) 駅での配布や店置きなどでも同時に募集するのはいかがでしょうか？

若松) インターネットを利用したの募集でもよいのでは？

原島) 立川JCでは、インターネット問い合わせは0件だったようです。調布経済新聞のツイッターを利用してもよいかなとは考えています。

小山) 募集までしての集客方法は、あくまで「声なき声をひろう」という市民討議

会の定義から外れてしまうのではないのでしょうか？このような手法で集客するのであれば市民討議会ではなく市民検討会になるのではないのでしょうか？

長谷川) 提言は市に出すのであれば、データを重視したポスティング方法を考える必要があると思います。

原島) 全世帯に対してのポスティングにするか、沿線に絞ったポスティングにするかいかがでしょうか。

小峯) 沿線エリアに絞ったポスティングでもよろしいのではないのでしょうか？より濃い意見が出やすくなる事により提言書の精度が高くなると考えられます。また、市民意識の向上という大切な目的もあります。

長谷川) 今回は、全てのベースをつくる年ですので、エリアに絞ったポスティングでも良いと思います。

原島) それでは、沿線エリアに絞ったポスティングといたします。後日、メーリングリストでポスティング方法などの詳細は流します。

9月11日(火)夜 封入作業

9月14日(金)～17(月祝)ポスティング実施

③ 当日スケジュールについて

●小峯副実行委員長より説明(配布資料参照)

④ 役割分担について

●安藤運営専務より説明(配布資料参照)

安藤) 第一討議会に出席できないメンバーがいるため、役割を入れ替えます。後日メールにて確定版を流しますので、確認お願いいたします。

⑤ 参加依頼書確認、チラシ修正点確認  
スタッフに一任

⑥ 第二討議会の情報提供者について

●原島実行委員長より紹介(後日資料メール)

原島) 次回実行委員会時に決定したいと思います。今日は時間がないため、後日

メールリングリストで情報流しますので、確認お願いいたします。

- ⑦ その他  
なし

- 5. 報告事項  
なし

- 6. 次回実行委員会開催日の決定  
日時： 2012年9月18日（火）19:30より  
場所： 調布市文化会館たづくり 11階1103学習室

- 7. 閉会挨拶      (公社) 調布青年会議所理事長 三ツ木秀章さん  
                  小山監査